

五輪ホッケー 十勝3選手

女子初 小野、近藤、志賀葵



【東京】平昌冬季五輪の女子アイスホッケー日本代表（スマイルジャパン）のメンバー発表が6日、東京都内のザ・プリンスパークタワー東京で行われた。十勝からはフルタイムシステム御影グレッズのFW小野粧子選手（36）＝紀山勤務＝とGK近藤真衣選手（25）＝フルタイムシステム勤務＝、帯広レイディーズのDF志賀葵選手（18）＝帯三条高3年＝の3人が選ばれた。

平昌で初勝利に挑む

リンピックカップ」（5カ国出場）に臨むために7日午前、成田空港から出発した。

過去2大会で五輪未勝利のスマイルジャパンは、来年2月10日にスウェーデン、12日にスイス、14日に韓国との1次リーグ戦を実施。同リーグを突破すれば17日に準々決勝を行う。

（北雅貴）

（11、27面に関連記事）

JR協議 1

第三者委声明

【札幌】JR北海道の第三者委員会「JR北海道再生推進会議」の宮原耕治議長ら有志6人は6日、JR

日本代表に選出され、活躍を誓う（左から）近藤真衣、小野粧子、志賀葵の3選手（金野和彦撮影）



女子日本代表は1998年の長野、2014年のソチに続く3大会目のオリンピック出場となるが、五輪メンバーに十勝関係選手が選ばれるのは初めて。現役高校生の志賀選手はチーム最年少。日本代表はフィニッシュで行われる「プレオ